

2022年11/21(月)

23目標 論文リスタート ホームルーム

論文リスタート生の「強み・弱み」とは？
短期・中期目標をどのように据えるか？
各科目、偏差値が大きく凹む原因とは？

19時- HR 担当:平林[財理・個別相談]

20時- Q&A担当:平林/蓮尾[財理・個別相談]
安達[管理会計論]

【主な内容】

22→23目標 現在決まっている主な変更点
今後3週間の大まかなスケジュール例
論文リスタート生の強み・弱み
偏差値が大きく凹む原因例
テキスト移行等

【配付資料】

- ①本レジュメ
- ②2019-2021
合格者からのメッセージ集(詳細な体験記)

TAC
論文後情報まとめHP



TAC平林
23目標論文リスタート生向け
LINE公式アカウント



本セミナーは、web school「講座からのお知らせ欄」にてアーカイブ配信します。

お知らせ(22→23目標変更点★、会計学計算市販教材、 LINEオープンチャット等★)	2-7★
<u>論文リスタート生の強み・弱み(一般論)★★</u>	8★★
論文リスタートのポイント	
<u>年内のポイント★★</u>	9★★
<u>本試験答案・素点 開示請求の方法★</u>	10★
<u>8月論文までのスケジュール★★</u>	11★
<u>講師への相談方法・リスタート生向け相談/交流会★</u>	12-14★
<u>大問ごとに偏差値が凹む原因・論文模試2の例★★</u>	15-18★★
<u>参考:答練の振り返り方</u>	19
<u>体調・メンタル管理について</u>	20
<u>講義・教材の位置付け</u>	21
<u>12月短答を受験する場合</u>	22
会計学・租税法計算について	
<u>財務計算の強化について・テキストチェックゼミ</u>	23・24
財務計算論点ごとのメンテナンス例・アクセス答練復習例	25・26
<u>計算科目のミス分析について★</u>	27★
<u>租税法計算強化について</u>	28
事前質問・回答(セミナー後半1時間20分ほど)	
科目ごとのポイント、22目標答練等の扱い、	29-30
<u>テキスト移行等★★、短答免除者採用、科目免除等</u> について	31★★-36
合格者答案集・重要事項の掲載場所	37・38
監査論23目標テキストサンプル・論文専攻上級本科生コース案内	39-41
<u>リアルタイムQ&A抜粋</u>	42

TAC22→23目標 主な変更点まとめ(11月時点)

教材面

- 監査論テキスト **数値例・図表等**を100頁追加(全400頁程)、令和2年改訂反映
- 財務理論 **確認問題集(論文形式編)解答例** 配付予定(12)
- 論文生へ財計・管理短答アクセスの教材配付&**解説講義**も視聴可能
- 管理・財計テキストチェックゼミ アーカイブ動画・資料&**音声データ**も配信
- 租税法(**特に、法人税法 受取配当金控除負債利子**)や経営理論等で内容面の変更あり

New!
11月追加

- **租税法・経営学についても、複数講師の収録講義を配信。論文答練解説も関東/関西収録配信。**

租税法… 三田講師、関西 中原講師

経営学… 藤沢講師、桑原講師、関西 塚本講師

- 管理テキストチェックゼミ 12月短答以降ライブ実施決定 ★他科目も調整中
- 監査論 論文対策教材を充実化予定
- 会計学計算でさらに稼ぎたい論文/短答過年度生向けに、
網羅性の高い市販問題集をTACアクセスチーム講師陣が作成中(全問解説講義/下書例付き) →詳細次ページ

システム面

- 解説動画収録に**書画カメラやiPad導入**
- 論文答練 **PDF採点・答案返却**(デジタル採点)開始★緊張対策として自習時とは違う校舎で受験も◎。関東12校舎。
- 財理 **質問対応用LINEオープンチャット開設** ★既に始動済。23目標Web School「講座からのお知らせ」欄から参加
- 個別成績・学習方法相談 **担当講師 増員**(日吉校 財務計算 藤野講師も担当)
- LINE公式アカウント始動 日程表・出題範囲公表、時期別のポイントなどお知らせ **LINEアカウント名「@23tac_ron」**

New!
11月追加

- 答練成績について…23目標から、日吉校をサンプルにWeb School「教材」欄で速報値共有。
更新時は公式LINE・Twitterでお知らせ。
参考 短答答練の場合…実施翌日に速報値、実施翌週にWeb School上の成績更新

【作成中：市販教材のお知らせ】

会計学計算でさらに稼ぎたい短答/論文過年度生向けに、
TAC財務計算/管理会計論 アクセス・答練に携わっている講師陣チーム(槇講師など)が
網羅性の高い問題集を作成中。

- 通常の短答/論文アクセスと同様に、**全問について解説講義・下書き付き**。
- **難易度はアクセスよりもやや高め**(論点によっては簡単なものも有り)。
論点の網羅性を意識しているため、アクセスに比して細かい。

12月頃・2月頃に分けてリリース予定。

財務計算 全150問収録(7冊)

管理会計論 全120問収録(6冊)

教材発送 第一弾12/22以降

価格

【TAC生】

単科 各20,000円(外部生に比して各5,000円割引)

2科目パック 30,000円(外部生に比して10,000円割引)

【外部生】

単科 各25,000円

2科目パック 40,000円

★TAC生は、あくまでアクセス/答練・テキストが優先。

通常教材について120%おさえている自信があり、
難しい問題や網羅性の高い問題がどうしても解きたいという場合の選択肢。
他の科目の状態も考慮する。

お知らせ

● 本試験 各科目解答・解説PDF 9/1公開済

● 本試験 講評動画 8/25Youtube配信済

書画カメラを使って、解答上のポイント・獲得したい箇所を解説

おすすめコース:web論点別講義/論文対策講義/テキスト/問題集/
改正対応/各種サポート制度が付属する、「論文専攻上級本科生」コース

【本日始動】TAC23目標論文リスタート生向け LINE公式アカウント

セミナー・相談会等実施情報、時期ごとのポイント、手続関連、
答練成績速報値公開開始などについて、
目標年度ごとに別アカウントでタイムリーにお知らせ。

【追加方法】

右のQRコード読み取り 又は LINE ID検索で「@23tac_ron」と入力して追加。

お知らせ内容のイメージ▶Twitter @hirabayashi_tac



◀ TAC 論文後情報まとめHP
解答解説、
奨学生試験等

TAC平林
23目標論文リスタート生向け
LINE公式アカウント



お知らせ

11/27(日)14時～ 論文管理会計論セミナー

TAC梅田校 管理会計論 岡本講師
(論文対策講義 関西収録版担当)

“論文リスタートセミナー”〈第2弾〉

TACのガチ「管理会計論」セミナー!!

ニガテな人はど
見てほしい!

どなたでも
参加OK!

参加無料
予約不要

令和4年論文式試験
会計学(午前)でみる
TACの予想ボーダー
なぜ4割5分なのか

～TAC合格者へのインタビューを通して～

令和4年論文式試験の終了後、会計学(午前)について、TACは「予想ボーダー4割5分」と誤解しました。
「なぜ4割5分なのか?」「なぜ4割5分なのか?」「なぜ4割5分なのか?」などについて、岡本講師がTACの教材を具体的に示しながら、管理会計論の学習方法について語り、
その他、合格者インタビュー、質疑応答も実施します。

11/27(日) 14:00-16:00 @Zoom (14:30開)

資格の学校 TAC 公認会計士講座

個別学習相談Week! TAC関西各校にて実施

2022年 11/18(金)～11/30(水)

【近日アーカイブ配信】 論文監査論セミナー TAC梅田校 監査論 岡田講師 (論文対策講義 関西収録版担当)

“論文リスタートセミナー”〈第1弾〉

TAC岡田健司の
無駄はさせない!
高コスパ
監査論攻略メソッド

第1部: 公開セミナー

第2部: 個別相談会

11/20(日) 実施済み

アーカイブ開始時は
論文リスタート生向け公式LINE
(@23tac_ron)で告知

14時～岡本講師 論文リスタート生へ向けたセミナー

15時～インタビュー・Q&A実施

- ・TACのテキストを固め直し、苦手だった管理を得意科目にしたリスタート合格者
- ・梅田校ストレート合格者

参考:YouTube 短答リスタート生向けセミナー 冒頭37分▶
<https://youtu.be/z9JlGePERXU>



7. ②腹をくくる

・12月短答まで、実は時間がありません。

・基礎の習得は、初学者よりも受験経験者の方が大変だから。

・「それでも、素直に、ゼロからやり直し、やりきる」という覚悟が必要。

・恥ずかしいなんて思う必要はない。

23目標 財理/学習法質問用 LINEオープンチャット[始動済]

- 財務理論テキスト・確認問題集等内容や学習法等に関する質問を、平林が承ります。他の参加者に名前や連絡先が表示されることはありません。

※答練については、ネタばれ防止のため、質問メール・質問コーナーをご利用ください。

★過去の質問/回答について、キーワード検索が可能です。
よくいただくご質問は、「ノート」にまとめます(短答向け格納済)。
他の方のご質問で理解が深まることもあるはずです。ご活用ください。

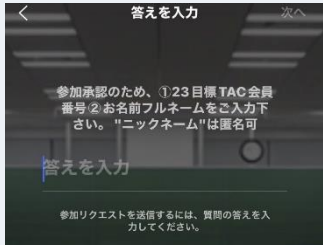
※通知が多いと感じたら、通知をオフにするか、1度退会・後日質問希望時に再度参加してもOKです。

【参加方法】

23目標 Web School
「講座からのお知らせ」欄内
リンクから接続



下段の
「新しいプロフィールで参加」
ボタンを選択



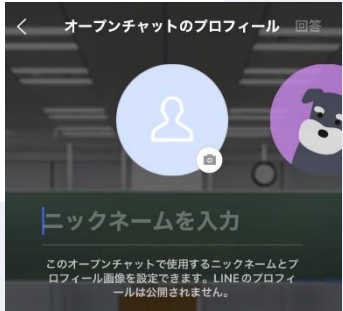
STEP 1. 参加リクエスト時
以下2つを入力。

- ①TAC会員番号
- ②お名前(フルネーム)

例 ①000000 ②田中花子

※会員番号とお名前フルネームの入力がない場合、恐れ入りますが、一旦参加リクエストをキャンセルとさせていただきます。再度、「新しいプロフィールで参加」ボタンから参加リクエストをお願いします。

※申請後、「新しいプロフィールで参加」ボタンが表示される場合、入力情報不足等により参加リクエストが一旦キャンセルされている状態です。



承認完了まで、
少々お待ちください。

過去の質問や
回答が表示されたら、
参加完了です。

STEP 2.
「ニックネームを入力」

任意のニックネームを入力。
名字推奨。

例 田中
(珍しい名字や匿名希望の場合、
仮名でもok)

※既に他の人に使われている場合は、
田中@ 田中・ など記号を追加など

論文リスタート生の強みと弱み(一般論)

強み 😊

インプット面

★監査論は、必ず23テキストを使用。監基報番号記載あり。

- 暗記すべき箇所や、基準集を頼る箇所等が把握できている。→理論科目が安定
- 短答直後よりも体系的な理解が進んでいる。
- 租税法・選択科目のインプットがある程度進んでいるため、他の科目の理解強化・講義受講・演習にも時間が充てられる。
- 就職活動を通じて、監査実務について少しイメージしやすくなっている。

アウトプット面

- 問題文の読み取り・答え方、試験中の時間配分等がある程度把握している。
- 教材の総量、どの時期にどれくらい忙しくなるかを体感している。→逆算できる

弱み 😞

インプット面

- △ 短答合格直後に比して、テキストの網羅的な知識・理解は保持しにくい。
特に理論科目について、テキストと大きく離れていると基礎的な概念が抜けがち。
- △ 過年度の答練が手許にあるため、
問題ベースの学習偏重となりテキストが手薄になりがち。

アウトプット面

- △ 論証暗記が比較的得意になる一方で、応用的な理論問題で空欄にしがち。

➡ 昨年よりもテキストを大事に、3月末頃までを目途に、各種講義を活用して理解強化。
併行して、答練・論文対策講義・テキストチェックゼミ等を通じアウトプット力をさらに伸ばす。

論文リスタート生 年内のポイント

★まず、本試験採点前答案・大問ごとの素点情報について、開示請求。(次ページ)

1. 財務・管理の**計算力**を戻す。特に財務。

12/11(日)を短期目標とする。
論文重点出題項目について、
短答合格者と概ね肩を並べられる状態に戻す。



★計算科目は、**解けなかった原因を言語化できるよう意識**(インプット不足・時間切れ・やらかしミス)。

2. インプット・アウトプット双方について、不足していた力を分析。

インプット面

テキスト内容について、納得感が持てていたか。
体系的におさえていたか。「引き出して使える」状態だったか。
ピークが合わせられていたか。★直前2週間の過ごし方

論文模試2の成績表を活用して、まずは大まかに分析。
その後、本試験の成績表・答案を活用して分析。
講義・自習・答練を通じて、今後さらに発見していく。

インプット不足があれば、Web論点別講義やテキストチェックゼミを活用。

12月以降、論文対策講義(関東・関西収録)を活用してインプット・アウトプット強化。

アウトプット面

時間配分、やらかし対策は適切だったか。
問を読み取り・素直に過不足なく答えられていたか。

★模試時点で、大問ごとに平均を割った科目に着目。
★特に、自分の手応えと乖離がある科目は注意。

3. 年内に租税法計算(特に法人税。次に所得税)を稼ぎ科目にする。

租税法と財務理論(&財務計算)は、一度得意にすると本試験で下振れしにくい。

まずは計算科目を固めて、年明けから理論科目本格化。

(早めからWeb論点別講義を使ってインプット強化を進めるのもOK)。特に財理は受け直すとよい。

開示請求書 記入例

<標準様式第2-1> 開示請求書

保有個人情報開示請求書

令和 年 月 日

公認会計士・監査審査会事務局長 殿

(ふりがな)

氏名 _____

住所又は居所 〒 _____

TEL - -

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第77条第1項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の開示を請求します。

記

1 開示を請求する保有個人情報

請求する文書の年を和暦でカッコ内に記載、□にチェックのうえ、該当する回など（下線）すべてにマルを付けてください。

- (令和4) 年 公認会計士試験
- ☒ (1) 受験者管理ファイル (論文・短答 I・II 回)
- ☒ (2) 論文式試験採点前答案
- ☐ (3) 短答式試験マークシート (第 I・II 回)
- 大問ごとの素点を知りたいために必ず請求*

2 求める開示の実施方法等

ア又はイに○印を付してください。アを選択した場合は、実施の方法及び希望日を記載してください。イを選択した場合には、切手及び返信用封筒が必要です。

- ア 事務所における開示の実施を希望する。
- <実施の方法> ☐ 閲覧 ☐ 写しの交付 ☐ その他 ()
- <実施の希望日> 令和 年 月 日
- イ 写しの送付を希望する。
- 切手210円 所収2号 貼付、封筒 送付先記載*

3 手数料

手数料 (1件300円)	ここに収入印紙を貼ってください。 (1)(2)で2件分 = 600円分	(請求受付印)
-----------------	--	---------

4 本人確認等

- ア 開示請求者 ☒ 本人 ☐ 法定代理人 ☐ 任意代理人
- イ 請求者本人確認書類
- ☐ 運転免許証 ☐ 健康保険被保険者証
- ☐ 個人番号カード（マイナンバーカード）又は住民基本台帳カード（住所記載のあるもの）
- ☐ 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書
- ☐ その他 ()
- ※ 請求書を送付して請求をする場合には、加えて住民票の写しを添付してください。
- ウ 本人の状況等（法定代理人又は任意代理人が請求する場合にのみ記載してください。）
- (ア) 本人の状況 ☐ 未成年者 (年 月 日生) ☐ 成年被後見人
- ☐ 任意代理人委任者
- (ふりがな)
- (イ) 本人の氏名 _____
- (ウ) 本人の住所又は居所 _____
- エ 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示し、又は提出してください。
- 請求資格確認書類 ☐ 戸籍謄本 ☐ 登記事項証明書 ☐ その他 ()
- オ 任意代理人が請求する場合、次の書類を提出してください。
- 請求資格確認書類 ☐ 委任状 ☐ その他 ()
- コンビニなどで購入可能*
- 窓口来所による申請書提出の場合には住民票不要。*
- (応募対策のため) なるべく郵送で申請*

▼申請書 様式・記入方法等

<https://fsa.go.jp/cpaob/sonota/joho/kojin/youshiki/kaiji.html>



▼公認会計士監査審査会HP 会計士試験に関するQ&A(成績表の見方等)

<https://fsa.go.jp/cpaob/kouninkaikeishi-shiken/qanda/index.html>



12月短答以降スケジュール目安

※論文対策講義等について、詳細は12/12(月)以降配信 論文学習法セミナーで説明

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

Input
強化

基礎的な概念を理解し、
口頭で説明できる
状態に。

Web論点別講義や
論文対策講義を
活用。
租税法・選択科目は
初年度生向け講義を
受け直してもOK。

Output
強化

問題文の読み取りと
素直な答え方、
部分点の取り方等を
身に付ける。

正確性・スピード強化。

Outputを通じて、
Inputの穴を探す。
足りない力を分析。

各種答練のほか、
論文対策講義
を活用。

財務 計算
・
管理会計論
アクセス
前半

基礎答練
3回

★問題文の読み取り、
問への素直な答え方
を身に付ける

応用答練
2回

★応用的な問題での
部分点の取り方、
時間配分の練習等

★全科目、テキストを大事に。納得感を持てるか。
財理はWeb論点別講義を受け切ってもOK。
特に、2～6章は受け直す。

★4月までのアクセス・答練は、**範囲指定あり**。
準備して受験し、インプット・アウトプット双方強化。

8月論文ネット出願
2/6～2/27×切

5月短答を受験する場合

3月後半から、短答直前答練開始(全3回+模試)。
4月に入ったら、論述対策や、
租税法・選択科目はストップ。知識暗記。

照準を合わせられるか？

全大問で凹みを均した上で、好成績を狙う。

4月末 論文公開模試 第1回

理論補強答練1・2

5月短答合格者に比べて
アドバンテージを確保できるか？

5/28(日)5月短答式試験

論文直前講義 各1回

財計・管理・租税計算アクセス後半 論文直前答練1・2

全科目、
満足水準までもっていけるか？

6月末 論文公開模試 第2回

論文直前答練 3(監査企業のみ4回目あり)

回転期

インプット詰め&アウトプット力維持/強化

会計学計算・・・2週間以内に論点1周、
その他は7日～2週間以内に論点1周、暗記は毎日など。

8/18- 論文式試験

講師への相談方法①

★23目標申込み前は受講相談として下記サービスを利用可能



● 質問・相談コーナー [校舎/zoom]

質問コーナー日程表 ▶
(受講生HP「@C.P.A」)



※日程表内「TA」…合格者チューター

質問コーナー日程表

TAC公認会計士講座 【関東地区 質問・相談コーナー】 9月予定表 確定版																			
・【質問・相談コーナー】（受講生は無料）は、お申込み後の次の受講料にもご利用いただけます。ご利用方法は各校舎にお問い合わせください。 ・オンラインで質問できる「質問・相談コーナー（Zoom版）」の利用方法は、TAC 研修 2022.9.15の案内をご覧ください。																			
校舎	水曜校	木曜校	金曜校	土曜校	日曜校	月曜校	火曜校	水曜校	木曜校	金曜校	土曜校	日曜校	月曜校	火曜校	水曜校	木曜校	金曜校	土曜校	日曜校
1	17:00-18:00																		
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			

【zoom質問コーナーへの参加方法】



就職サポート又は23目標web school トップページ下段
「zoomを利用した質問・相談コーナーについて」リンクから
待機室へ（ビデオオフでOK。スマホからも接続可能）▶



● 個別成績・学習方法相談（久野/塚本/平林/蓮尾/藤野）[校舎/zoom]

毎週土曜日13時～次週1週間分をネット予約受付▶ <https://tacschool.resv.jp/>
※通常の質問コーナー（予約不要）でも、学習全般の質問を各講師が承ります。

日程表（受講生HP「@C.P.A」）▶



講師への相談方法②

● 校舎でのホームルーム・相談会

★23目標申込み前でも、参加可能



15分ほどポイントセミナーの後、

希望者はお名前を記入していただき、教室で個別相談を承ります。

待っている間、他の受講生・合格者とも自由に話せるようにします。



【現在決まっている日程】

	日時	担当講師	論文リスタートからの合格者
新宿校	12/ 3(土)14～17交流会	平林・小野	6名参加予定
水道橋校	12/15(木)17～21	平林・長谷川・尾崎・蓮尾	調整中
横浜校	12/17(土)14～17	平林・安達・後藤(和)	3名参加予定
新宿校	12/18(日)14～17 交流会	平林・小野・金杉・槇(和)	3名参加予定
大宮校	12/19(月)18:30～21:30	平林・鈴木(厚)	調整中
渋谷校	12/20(火)18:30～21:30	平林・徳竹・蓮尾	3名参加予定
池袋校	12/21(水)14～17	平林・鈴木(厚)	2名参加予定
町田校	12/22(木)18:30～21:30	平林	調整中
zoom	12/23(金)19～21 交流会	平林・小野・藤野	2名参加予定
津田沼	12/26(月)17～20	平林	調整中

★その他、相談会 追加実施日程・・・LINE公式アカウントでお知らせ ▶

【追加方法】

右のQRコードか、LINE ID検索で「@23tac_ron」と入力して検索・追加
 お知らせ内容のイメージ▶Twitter @hirabayashi_tac

TAC平林
 23目標論文リスタート生向け
 LINE公式アカウント



TAC会計士講座 就職サポート(相澤)【TAC生向け】

監査法人や会計事務所等への就活・転職以外にも、下記について相談可能。

- 一般事業会社への就職・転職
- 仕事を辞めて受験専念にするか
- 卒業後働きながら受験を継続するかどうか
- 受験対策を中断して就職する場合のエントリーシートの書き方等

※ zoomを使ったオンラインでの相談も可能です。

フリーダイヤル 0120-527-699 (平日14~17時)

メール counselor@tac-school.co.jp

大問ごとに偏差値が凹む原因例

全科目共通

- インプット面(理解不足/問題の題意が読み取れない/関連論点・典型論点が想起できない)
- アウトプット面
 - 問題文読み飛ばし(単位、端数処理、理論科目指示・状況把握)
 - 時間配分(特に財務・管理)
 - ①大問ごと(どちらかに70分掛けた、50分未満の大問があったなど)
 - ②大問内の時間配分・難易度の見極め

計算科目全般

- しばらく手を動かしておらず
計算ミス・スピード不足や、慣れた問題のみ回しては
- 手薄な処理があった
- テキストを最近見ていなかった

理論科目全般

- 納得感を持たず断片的な暗記
- 直前期の回転不足
- 大きく手薄な論点があった
- テキストを最近見ていなかった

参考:22目標論文模試2の場合 大問ごとに偏差値が凹む具体的な原因例

★あくまで7月末時点の状況ではあるが、不足していた力の把握に活用。

監査論

全般

- 小問ごとに答案構成・解答しているため、大問全体の題意が掴めていない
(論点ズレや解答内容の重複)
- 問題文に沿った解答となっていない
(覚えたフレーズや他の問題の解答例を吐き出している)

第1問

- 四半期が手薄だった
- テキストの基礎知識が抜けていた

第2問

- 時間が足りず問題文を読めていない
- 問題文の企業固有のリスクではなく、一般論で書いているため点が伸びない
- 財務諸表項目レベルのリスクについて、紐付くアサーションを書いていない
- 問題文にある「匂わせ」に乗っていない
(ワンマン経営→財務諸表全体レベルのリスク)

租税法

全般

- 暗記・回転不足
- 時間配分
- ※5→8の場合、模試2時点では足切りは折り込み済み)

第1問

- 要約条文を使っておらず、答練で出たところだけをおさえていた
(答練を解いて→要約条文ゴシック付近を確認)
- 普段の問題演習時、基準集を使っていなかった

第2問

- 法人税・所得税が数日に1回で、暗記不十分
- 時間配分ミス
(所得税が15分のみ、法人税が38分未満など)
- アクセスや基礎答練の出題箇所のみをピンポイントでおさええており、テキスト周辺知識を復習していない
- 答練を重要性に関わらず満遍なく回した結果、重要論点の暗記が不十分
- 直前期もトレーニングをメインで使い続けており、総合問題形式のミスが起きる、回転が不足

参考:22目標論文模試2の場合 大問ごとに偏差値が凹む具体的な原因例

管理会計論

全般

- 時間配分、難易度の見極め・問題文の状況把握
- テキストが手薄だった ★試験前10~14日1周
- 計算で手を動かすのが久々な論点があった
- 単位ミス

管理会計

第1問

- パーシャルプランなど用語穴埋めが書けていない
(テキストが手薄、問題文読み飛ばし)
- 階梯式が久々で、時間が余っても解きにいけなかった

第2問

- 固定長期適合率が久々で×
- 個数の扱い ★最後に指差し点検
- CCC 短い・長いを選択・論述が△(テキストが手薄)
- 簡単な箇所が探せていない。
難しい時の見切りが早過ぎた(20分未満でとばした)

財務会計論

第3問

- 大問内の時間配分・見極め
(計算CFの難易度Bを取りに行って、収益認識が時間切れ)
- 理論…CF計算書の章が手薄だった
(「損益とCFの関係」が書けていない)

第4問

- 修繕引当金の論点を手薄で、論点に気付かず
- 「構成要素」を質的特性と取り違えた
- 一旦飛ばして、戻り忘れて空欄
- 一取引・二取引基準で定義を書かなかった
- 資本項目の換算について決算時などとした

第5問

- 三角合併の問題で粘り、理論時間切れ

参考:22目標論文模試2の場合 大問ごとに偏差値が凹む具体的な原因例

企業法

全般

論点に気づけなかった

(テキストの理解が薄い、問題文読み飛ばし)

条文が引けていない

第1問

■改正論点が手薄だった

■焦って問題が読めなくなった

第2問

■利益供与の条文をど忘れ

■親会社株式の規定を忘れていた

経営学

全般

基礎知識・反復練習の不足

時間配分

第1問

■まだおさえていない章があった

■記述問題で下線を引く指示に従っていない

■暗記不足

第2問(ファイナンス)

■端数処理ミス

■公식을覚えていなかった

(論点1周が10日以上など)

■レベル2や補論を全く見ていなかった

(レベル1をおさえた上で、軽く1度は目を通す)

参考：答練の振り返り方

計算科目

① 難易度A等で取れなかった箇所について、分析。

- インプット・メンテナンス不足？
- アウトプット面 難易度の見極め？スピード不足？やらかしミス？

② 正解した箇所についても、以下振り返る。

- 解答時不安に感じた箇所、やらかしミスが起こりそうだった箇所はないか？
- 下書きをよりシンプルにできないか？
- 飛ばすべき箇所ではなかったか？（難易度が高い・集計量が多い）

ex. 財務計算 第3問 CF計算書 営業収入

③ 大問ごとに平均点との素点差を確認。

★難易度の高い集計箇所まで
全て復習する必要はない。
同じ論点が難易度低い問題として
出題された場合に正解できるか、
テキストで論点確認など。

★偏差値45などでも、
やらかしミスをなくすと偏差値52を
優に超える場合が多い。

理論科目

① 論点ズレした箇所は、**問いと模範解答の対応関係を分析**。

なぜこの解答となっているのか？問題文に照らして考える。

② 空欄にしてしまった箇所は、部分点が取れなかったか？**問題文のヒントを探す**。ex.「～に着目して」

③ 書けた箇所について、もう少しコンパクトに答えて他の箇所へ時間が割けなかったか分析。

体調・メンタル管理について

- 睡眠を大事にする。
- 一日の終わりに、その日できるようになったこと、嬉しかったことを1つ探す。
- しんどくなったら上を向き、天井を見つめてじっとする。
ネガティブな思考を切り上げられる。
- 質問コーナーで不安を吐き出す。
- 紙に全部書き出す。
書き出したものを眺め、長年の友達から相談を受けたと思って、客観的なアドバイスを考えてみる。
- 口癖や表情筋、姿勢で感情をコントロールする。
少し口角を上げるようにする。肩甲骨を緩める。

★ 論文2年目以降は、答練や模試で好成績を取るが、本試験当日のメンタル安定に一番役立つ。
偏差値が凹む原因を徹底的に排除して「守りを固める」ことと、貪欲に得点最大化を狙う「攻めの姿勢」の双方を大事にする。

講義・教材の位置付け

論文対策講義(初年度生は手続を行えば視聴可能)

※論文対策講義に盛り込む内容については、現在調整中。
詳細は12/12(月)に配信するホームルーム・論文学習法セミナーで説明

- 関東収録版:主にアウトプット強化のための過去問演習・解説。
通常の答練やアクセスが優先。租税は論文受験経験者向けの理論対策。
※特に財務理論は応用的な問題が多いため、テキスト優先。見るとしても、あくまで参考程度。
- 関西収録版:主にインプット強化。
論文の学習法・テキスト理解に悩んでいる受講生向け。

Web論点別講義…インプット強化のための講義。財務理論全87時間、監査論40時間など。企業法はピンポイントで活用。

論文答練

論文基礎答練

形式に慣れる。問いに素直に答える練習。

論文応用・直前答練・全国模試

時間配分の練習。
難易度の高い問題のうち、取るべき箇所の見極め。
部分点を取る練習。
※租税・経営は、応用答練から理論部分を出題。

理論補強答練(4月頃要手続・会計学基準集プレゼント有り)

- 企業・租税・経営…通常の答練と同様の難易度・重要性。
- 財務理論・監査論

応用的・論点横断的な問題が多い。自習時の視点を新たにしたり、理解強化に活用。

アウトプットを通じて、テキストのインプットの穴発見。
「問題を回す」のではなく、
問題を解いた後に「テキストの周辺論点」まで想起できるかを意識。

論文アクセス(租税計算・財務計算・管理)

形式に慣れる。回転教材。
取るべき箇所の見極め・メンテナンスに活用。
苦手な論点の強化に、難易度A部分を使う。

アクセス・通常答練がまず優先。
本試験までには参考として使う。

12月短答を受験する場合

11
月

11/18(金) 合格発表

12/11(日)までの3週間で、短答科目知識暗記を詰める。
短答問題集・テキスト短答論点の復習。

特に、論文と短答で大きく異なる論点
管理会計論理論・企業法・監査論(主に第6章)に注意。

覚えにくいものは本試験までに付箋を貼り、最後の週に2回見るなど。

12
月

具体例

原価計算基準...毎日15分基準原文+少し問題。企業法。
監査論...第6章、不正リスク対応基準、四半期レビュー・
財理 ...短答式確認問題等を1周プラスα以上。

12/11(日) 短答式本試験 ※12/14(水)19時~奨学生試験

★直近の5月短答をざっと確認。

論文後学習HRスライド末尾の各科目正解率データ・ポイントを参照。

おすすめコース

■12月短答後、論文専攻上級本科生(再受講割で259,000など)

■12月ではなく5月短答・8月論文に照準を合わせる場合、上級ストレート本科生

財務会計計算の強化について

【インプット面に不安がある場合】

ex. テキスト例題レベルの問題について、時間を掛けても処理方法がわからない
論文アクセス難易度Aの問題について、テキストを見ながらでも正答できない

★まずは論文重点出題項目について、
テキスト例題の確認(シートを使用して実際に解くなど)。
必要と感じたら、web論点別講義をピンポイントで活用。

【アウトプット面に不安がある場合】

ex. 難易度の見極め・時間配分がうまくいかない 下書きが定まっていない
計算スピードが足りない(想起に時間がかかる) 集計が苦手 やらかしミスが多い

★問題を解く ▶ 振り返り ▶ テキストで他のパターン確認(必要に応じてトレーニング)

使用教材

テキスト点検ののち、下記論文形式の総合問題を活用

ex. 22目標論文アクセス(難易度Aの箇所)、トレーニング総合、
パワーアップ問題(※持っていない場合、新トレーニング簿記(市販)もOK)

※論文形式の問題は負担が大きいと感じる場合

23目標短答アクセス(論文重点出題項目部分)を、ペースメーカーとして活用してもOK。

出題範囲表に合わせてテキスト例題復習 ▶ 適宜トレーニング(トレーニング総合問題)

▶ 短答アクセス受験・復習(講師の下書きレジュメ・解説講義を活用)

【受講生参加型】 管理会計論・財務会計論-計算テキストチェックゼミ

- 「問題」をおさえるのではなく、
論点・処理のパターン分け等が
体系的に整理できているか？
テキストの内容が、適切に引き出せるか？
テキスト内容をゼミ形式でチェックする。
- 23目標Webschool「講座からのお知らせ」に、
22目標管理、23目標財務のアーカイブ有り。
処理のパターン分け想起・整理に有用と感じたら、
アーカイブのレジュメや動画、音声データを活用。
【注】別途、実際に問題演習の時間を確保。



TAC公認会計士講座
オンライン開催
管理会計論 論文対策
テキストチェックゼミ 安達直輝講師 担当
2022年合格目標 論文再チャレンジ生対象 (論文専攻上級本科生対象)
受講生参加型の新しいオンライン学習イベント！
管理会計論は、他の科目とは異なり体系的な理解が一層求められる試験科目です。特に論文対策においては、膨大なテキストでインプットした知識を、試験問題で問われている解答の形に整理してアウトプットすることが求められます。そこでこのイベントでは「科目別」で、私と受講生の皆さんが話し合える、管理会計論の勉強会についてテキストの知識を整理しながら、重要事項を確認していきます。また、本講座ならではの「論文対策」のノウハウも伝えます。受講生参加型ならではの、参加型の新しい学習イベントです。ご参加をお待ちしています！

安達講師twitter
@nao_tac
(新宿収録/日吉校担当)

材料費について

Q.
①材料費の計算が迅速化される。
②材料元帳の計算・記帳事務が簡略化される。
この違いは何ですか？同じことを言っていますか？



TAC公認会計士講座
オンライン開催
財務計算 短答対策
テキストチェックゼミ
2023年合格目標 各種本科生 <短答再受験生 推奨> 藤野伸哉講師 担当
受講生参加型のオンラインイベント！
受講生の皆様にはリアルタイムで参加いただき、講師との質問形式で「テキストを基に会計基礎・税理の知識を思い出すか」「計算処理の要領づけ（税理との関連など）ができていますか」「テキストで読解しきれないか？」等を確認していきます。当ゼミで勉強の成果に結びつけることができます！

藤野講師twitter
@shin_fujino
(成績相談/日吉校担当)

Q 間接法によるC/Sにおいて調整する営業外損益・特別損益について、「小計欄以降のCFに係る」営業外損益・特別損益とされる。そこで、P/L上は営業外損益または特別損益に計上されるが、間接法によるC/Sにおける営業活動によるCFで調整されない項目をあけてください。

★管理について、12月短答以降ライブ実施決定！
他の科目についても調整中

財務会計 論点ごとのメンテナンス例

【ポイント】

下書きの固定化・解くべき問題の見極め
正確性(やらかしミス対策)
テキストの知識維持・スピード

①論点をグループ化。

②それぞれ該当アクセス・答練を書き出す。

※下記は正確な出題回ではなく、書き込みのイメージ。

- | | |
|--|--|
| 1. 個別論点 テキスト1~4 | ...ア1、2、3、9、10、基1-1、応1-3 |
| 2. 連結(在外) テキスト5~7 | ...ア4、6、基1-3、応2-1 |
| 3. 企業結合・事業分離等 テキスト8 | ...ア7、応1-1 ★企業結合は細かい処理を忘れやすい
ため、模試・本試験前々日等に設定 |
| 4. CF計算書(個別・連結) テキスト9 | ...ア8、11、基3-1 |
| 5. S/S・包括利益計算書等 テキスト4・7 | ...ア3、基2-1 |
| 6. 収益認識・外貨建取引・取締役への株式報酬
(自分の苦手な論点やテキスト10など) | ...応用2-3など |

③その日のテーマを決めて取り組む。

★問題を解いてから→他のパターン想起、テキスト点検

毎回丸ごと解き直しではなく、**難易度Aで間違えた箇所のみ解く**、**30分で難易度Aだけ拾う**練習、ポイントの確認など。

目的に応じて毎回取り組む方を変える。直前期は2週間前まで論点1周を意識

財務計算 アクセス・答練の復習例

<論文アクセス 復習例>

<TAC>無断複写・複製を禁じます (20年合格目標)

解説冊子も
ア財(1) B46-1
ファミリー

アクセス財務会計論第1回(論文式) 解答

[解答時間: 60分]

YO株式会社(以下、当社とする)の当期(自X3年4月1日 至X4年3月31日)に関する次の
[資料]を参照して、問1～問4に答えなさい。

問1 当期の財務諸表における以下の科目の金額(単位:千円)を、答案用紙の所定欄に記入しなさい。

- ① 退職給付費用 ② 株式報酬費用 ③ 租税公課 ④ 機械装置減価償却費
- ⑤ リース資産減価償却費 ⑥ 利息費用 ⑦ 受取配当金 ⑧ 有価証券利息
- ⑨ 有価証券評価益 ⑩ 支払利息 ⑪ 有価証券売却損 ⑫ 為替差損
- ⑬ オプション損失 ⑭ 法人税等(税効果調整後) ⑮ 為替予約
- ⑯ 繰延税金資産 ⑰ リース債務(流動) ⑱ 未払法人税等
- ⑲ 退職給付引当金 ⑳ 資産除去債務 ㉑ その他有価証券評価差額金
- ㉒ 繰延ヘッジ損益

問2 [資料Ⅲ] 6.の①～③に当てはまる金額を、答案用紙の所定欄に記入しなさい。

[資料Ⅰ] 解答上の留意事項

- 計算過程で千円未満の端数が生じた場合は、最終数値を四捨五入すること。
- 特に指示がない場合は、当座により取引が行われているものとする。
- 直物が特レートは以下のとおりである。
X3年3月1日 99円/ドル X4年2月1日 87円/ドル
X3年3月31日 95円/ドル X4年3月1日 88円/ドル
X3年4月1日 94円/ドル X4年3月31日 86円/ドル
X3年8月31日 91円/ドル 当期中平均 90円/ドル
- 答案用紙の記入にあたり、解答すべき金額がゼロの場合には「0」を記入し、貸借対照表における純資産の減少項目には「△」を付すこと。
- 問題文から判断する以外の事項は考慮外とする。

一部
2回目の解き直し



初回時
↓
ミスを回避

4回目

3回目

初回時
↓
ミスを回避
A232
8749
A332
5422

解いて
X
とばした難易度A(時間があれば解けたのか試す)

<TAC>無断複写・複製を禁じます (20年合格目標)

ア財(1) B46-9

[解答] 問1 44点+ 問2 3点+ 問3 2点+ 問4 1点=50点

問1 2点×22箇所=44点

2回目もミスして2問

① B 14,815	② A 1,309	③ A 18,000
④ A 20,118 for dep	⑤ B 8,203	⑥ A 48
⑦ X 200 受取	⑧ B 7,369	⑨ A 300
⑩ B 12,959	⑪ A 280 受取	⑫ B 4,700
⑬ A 600	⑭ C 217,533	⑮ A 2,850
⑯ X 63,840	⑰ B 7,806	⑱ A 253,500
⑲ B 8,000	⑳ A 1,729 ARO	㉑ A 455 △ 455 そがわ
㉒ A 520 41724		

X... 解いてミス

... といふこと
07問はミス

問2 1点×3箇所=3点

① A 120	② A 49	③ A 744
---------	--------	---------

問3 1点×2箇所=2点

② A 40	③ A 735
--------	---------

問4 1点

A 3,040

初回時.
B.Cを
1問ずつ
解いて
Aに5問着
てきず。
問題を読んでの判断。時間配分を見直す。

dep.受取 売却
332
5とばし
1問解いて 10問解いて
A 11 B 19 C 7
X X X
257

★1問丸ごとの解き直しは、
基本的には行わない。

難易度Aで取れなかった
箇所を中心に
原因分析・復習。

(難易度Aを大きなやらかしミ
スなく取れば、合格点を超え
る)。

分析方法...次ページ

計算科目のミス分析について

- Q. 計算問題について、目標点数になかなか届きません。
間違えた問題について、どのように復習すればよいのでしょうか。
- Q. 解説を見たら全て理解はできますが、初見で正解ができません。

A. 「なぜ初見で解けなかったか？」
特に、難易度の易しい問題について、
一問ずつ**徹底的に原因分析**を行う。

主な原因

1. **インプット不足**(覚えていない、メンテナンス不足)
2. **時間切れ**(時間配分ミス・スピード不足)
3. **やらかしミス**(自分のミスの傾向に応じた工夫不足)

難易度Bの問題 ……どんな理解があれば正解までたどりつけたか？
なぜ難易度Bになっているか？分析(手間？論点の難し

★間違えた問題だけでなく、正解した問題についても**周辺論点のポイント**が想起で

参考: 会計人コースweb記事「3つのミス分析で“計算力”を高めよう!」

<https://kaikeijin-course.jp/2022/10/07/53686/>



租税法計算強化について

【法人税強化の進め方】 ★まずは会計学計算の力を戻すことが優先。特に財務計算。

23目標申込み済み・すぐに学習が開始できる場合

テキスト①(法人税基礎)例題・トレーニングを復習し直す。

初年度生向けの基礎マスター講義全9回(法人税基礎)を受講し直してもOK。

来年1月までは、22目標アクセス答練を総合問題形式の演習に活用。

23目標申込み完了までタイムラグがある場合

22目標テキスト・トレーニング・アクセスを利用。

【注意】法人税法 受取配当金控除負債利子…大きな改正があるため、飛ばす。

その他の細かい改正については、23目標申込み後に論文対策講義等でおさえる。

【所得税・消費税】

まずは、法人税①計算や会計学計算を優先的に進める。

12月短答以降、上級講義(所得税基礎～)が開始後、苦手な場合は受け直す。

12/11(日)まで余裕があるなら、テキスト例題・トレーニング・アクセスを使って苦手な論点の洗い出しなど。

細かな改正は12月短答以降におさえる。**※論文対策講義で理論部分や改正論点を扱う。**

事前質問から 科目ごとのポイント

Q. 12月以降に始まる論文答練で戦える力をつけるには、各科目どのような勉強をしたらいいでしょうか。

財務理論(租税計算とともに、稼ぎ科目にする!)

- Web論点別講義を受け進めて納得感を深める(まずは2~6章の基礎概念等)。
4月頃にかけて全て受け切ってもOK(2023目標では論文用のマーカーも指示あり)。
- テキストを読む際に、会計学法令基準集を一度は確認してマーク(暗記の負担を減らす)。
- 答練の出題範囲を参考にして、重要概念・論証を口頭で説明できるようにしていく(特に★3つ)。
※近日確認問題集(論文形式)の解答例配付。

企業法・監査論

- 12月短答以降、答練の出題範囲をペースメーカーとして、丁寧にテキストの復習をして臨む。
- 腑に落ちないところはWeb論点別講義を受講。
- 納得感を深めた上で、重要概念・論証について口頭で説明できるようにしていく。

租税法

- アクセスが始まるまでに、法人税(次に所得税・消費税)のテキスト例題・トレーニングを復習。

会計学計算

- アクセスをペースメーカーとしてアウトプット練習。適宜、アウトプットとしてテキストチェックゼミを活用。

経営学

- 問題集・テキストで苦手論点洗い出し。講義受講・質問で解消。答練後、理解不足がないか復習。
- 基礎答練前には公式をきちんと覚えて受験。理論部分は講義を受け直す。

事前質問から 22目標答練の扱い

Q. 22目標アクセス・答練で残しておくべきものを教えてください。



- 計算科目のアクセスは残しておく。
23目標アクセスが始まるまでの計算科目メンテナンス・形式馴れに活用。
苦手な論点は何度か解いてテキストへ戻る。
- 難易度の見極め練習が足りない、
ほぼ初見の問題がどうしても解きたい、
特定の論点について気に入っている答練がある …当該答練を保存

23目標の答練が始まったら、
基本的には過年度の答練は順次封印。
(やらかし対策など、よっぽど目的があれば使う)

「問題を回す」「テキストが手薄」という状態にならないように注意。
cf.スライド冒頭論文リスタート生の強み・弱み

事前質問から テキスト移行について

Q.どのテキストを残してどのテキストを移行すべきか教えてください。

Q.早めに再開するため全部23目標に替えようかと考えていますが、目安を教えてください。



内容面の改正がある科目

租税法、経営学 テキスト③以降(戦略・組織論)、監査論(令和2年改訂。論文直前講義の内容)

その他の科目(財務理論、計算、管理、企業法、経営学計算)

● 22目標が初学者だったケース

以下の状態であれば、網羅的に復習を進めるにつれて徐々に更新(～4月末)。

書き込みが多く、読みにくい(特に財務理論)。すっきりした紙面にしたい。

新しいテキスト・解説の方が、使いやすいと感じる(財務計算のテキスト8、監査論など)。

心機一転新しいテキストで復習をしたい(わかったつもりでいたページも、かなり発見がある)。

● 22目標が受験経験者コースだったケース

基本的に会計学計算はそのままでもよいが、その他の科目については

21目標テキストのまま使っていた場合には、適宜講義受講・テキスト刷新をしながら、

全体的な基礎のさらい直しが必要なケースが多い(2年前のテキストは基本的には使わない)。

★22目標論文答練などからの書き込みは、写さなくてOK。すっきりした紙面のままにしておく。

23目標の答練が始まったら、出題箇所マーク(もしくは5mmほどのカラー丸シール など)。

その他 事前質問と回答

選択科目について

- Q. 今の段階では優先度が低いとは思いますが、経営学も苦手だったので、何か対策ををするとするならば今の時期の勉強でオススメの勉強方法がありますか。
- どのような問題の場合に解けなくなるか、意味がよくわかっていない箇所のあぶり出し
ex.問題集や章末問題・テキスト数値例・答練で探して付箋を貼っておき、質問

科目免除について

- Q.
免除申請はすべきでしょうか。論文1回目で、会計学と監査論の科目免除が取れました。おそらく企業法が大きく足を引っ張っての不合格だと思います(大問1が大きく論ずれ)。来年免除を使えば企業・租税・経営の3科目での受験になります。

科目数が少なくなるほど1つの科目の失敗を補えなくなるのではないかと不安です。
企業法は答練などでは不得意だと認識していなかったため、
本番でこのようなことになり、来年も同じようになるのではないかと不安です。
計算を強化して会計学を得点源にして、平準化を狙うべきでしょうか。

- Q.
得意科目として安定的に高得点が取れる租税法で、免除を手に入れました。
免除を使って現状維持のためにかかる労力を他科目に費やすか、
あえて免除を使わず来年も得点上積みを狙うか、どちらがいいでしょうか？
(監査論の免除も持っていますが、そちらは利用するつもりです)【論文2回受験】

その他 事前質問と回答

Q.短答合格者採用で働くか、専念するか迷っています。
大学既卒2年目の24歳、論文は初めての受験でした。
大学4年生から受験を始め、卒業後は専念で勉強して いたため職歴はありません。
来年論文を受けることは決めているのですが、
監査法人の短答合格者採用枠で働きながら勉強するか、専念での勉強を続けるか迷っています。

今年の論文は会計学・監査の科目免除となり、来年は企業・租税・経営での受験になるかと思います。
今年初めての監査法人での就活を経験し、
既卒2年で職歴なしでも、自分の熱意や準備次第で
自分の望んだ形に近いキャリアのスタートが切れるんだなと実感しました。

しかし、既卒3年目職歴なしの来年だと、同じような待遇では採用されないのではないかと、
つまり来年の就活でかなり苦労するのではないかと不安に思っています。
それならば、監査法人の短答合格者採用枠で就職し（採用されればですが。。）、
働きながら合格を目指すべきかと悩んでいます。
もちろん、専念で勉強した方が合格の可能性が上がることは充分に理解しているつもりですが、
何かアドバイスをいただきたいです。

その他 事前質問と回答

Q.短答採用制度を利用する際のデメリットについて、
時間が取られること以外にありましたら教えていただきたいです。

Q.論文専攻コースに申し込んだのですが、コースに含まれている短答アクセスは受講する必要はありますか。

Q.租税の科目合格を取れたのでそれを使おうと思っているのですが、
もう既に再受講割のコースに申し込んでしまっています。受講料は安くなりますか？

→はい、科目免除割適用・科目合格返金/祝賀金制度の申請をお願いします。

Q.論文講義はアウトプットメインのものとインプットメインのものがあると思うのですが、
科目ごとに別々の講義を申し込むことはできますか。
またその場合は講座料金は各科目分のみの割引が適用されるのでしょうか。

Q.会計学〔午前〕第1問問題1の計算問題について相談です。
減損の安定発生の計算問題はテキストや問題集を何度も回転したはずなのに、
本試験では問題のページ数が多く、2つのワークシートの形式にも戸惑い、
頭が真っ白になって全く解けませんでした。
多田野先生の解説動画では難度Aで第1問はボーダー7割ということで非常に落胆しています。
勉強法に深刻な欠陥があるとしたら何が考えられますでしょうか。
残り9ヶ月でどのように修正したらよいでしょうか。

その他 事前質問と回答

Q.論文答練の返却や成績反映があまり早くないと感じていたのですが、今後改善される見込みはありますでしょうか。

→23目標からPDFでの採点・返却となるため、郵送のタイムラグがなくなります。
また、成績については、サンプル校の速報値公表、Web School上での成績反映を早めています。
(短答答練については実施翌日に速報値公表)

Q.自習室について、いくつかの校舎で教室の縮小が行われましたが、今後も縮小される可能性はありますでしょうか。
またWi-Fiや電源設備を整備される予定はありますでしょうか。
→Wi-Fi

Q.質問体制について、zoomでの質問の待ち時間が長くあまり利用できなかったのですが、改善される予定はありますでしょうか。
→講師の増員と、定期的なウェビナー形式でのQ&A(公式LINEで告知)、
財務理論質問対応用LINEオープンチャットを始動させたため、
以前よりも空いています。その他にも質問対応について改善策を検討中です。

Q.合格者の人数について、現状で把握されている人数を教えてくださいませんか。
よろしくお願いいたします。

Q.関西TACの先生方による論文答練解説講義が、映像で配信される予定はありますか？

その他 事前質問と回答

Q.論文式試験後、勉強を続けていなかったせいで、
理論はもとより計算科目もかなり忘れています。
個人の能力レベルにもよるかも知れませんが、
目安として22年論文直前の計算・理論レベルに戻し、
かつ、苦手分野の習得するのは、いつまでにしなければいけませんか？

一応、12月中旬までに計算科目の総復習・各テキスト最低一巡し、
その後定期的に過去の答練等でアウトプットしつつ、
12月末までに理論科目の総復習・テキスト一巡する予定です。
理論は特に何があったのかの内容を思い出す作業が中心になるかなと思っています。
使用教材は書き込みや板書録などが書いてあるため22年目標のものを使うつもりです。

Q.各テキストにおいて重要性等が記載されていますが、
それは論文の重要性のみで進めても問題ないですか？
例えば財務理論だと会計処理方法に短答の重要性には☆3つが振られますが、
論文ではそもそも振られていないません…
計算の復習と思ってやった方が効率的でしょうか？
(例え理論には重要性がなくても計算で重要性があるなら回しておいた方が無難でしょうか？)

- ◀本日再配布

(23目標Web School「講座からのお知らせ」欄にアーカイブ有り)

[illegible]

重要事項の掲載場所/内容

LINE ID @23tac_ron

重要情報、相談会実施情報、手続関連、時期ごとのポイント等について、
目標年度ごとに別アカウントでお知らせ。

お知らせ内容のイメージ▶Twitter @hirabayashi_tac



受講生サイト「@C.P.A」



受講生サイト@C.P.A.

- 講義日程
- 個別相談 ● 質問コーナー日程表
- 本試験解答速報等
- 合格体験記



合格体験記・合格者の声

Web school

- トップページ …… ● Zoom質問コーナー(予約不要)
- 「講座からのお知らせ欄」(毎週check!)
- 「学習フォロー」… ● 教材(進度表、論点チェックリスト等)
- 質問メール ● 正誤表
- 「学習記録」 …… ● 成績表



会計士講座
Twitter



TAC関西会計士
Twitter



TAC会計士講座
講師Twitterリスト

TAC公認会計士講座Twitter
TAC関西会計士Twitter
TAC講師 Twitter リスト

https://twitter.com/tac_cpa
<https://twitter.com/TACwestCPA>
<https://twitter.com/i/lists/1473831538869796864>

参考：監査論テキスト改訂

第2節 監査意見と監査手続

監査の目的は、財務諸表に対する意見の表明にあり、そのための監査の実施における最終目標は、監査人が自己の意見を形成するに足る基礎を得ることにある。

本節では、監査人がどのような論理過程を経て意見形成の基礎を得るに至るのか、その過程において監査人が選択適用する監査手続及び入手する監査証拠について解説する。

【学習上のポイント】

- ❑ 監査人は財務諸表全体としての適正性という大局的・抽象的命題をどのような過程を経て立証するか。
- ❑ 財務諸表全体としての適正性、財務諸表項目の適正性及び監査要点（アサーション）はどのような関係にあるか。
- ❑ 財務諸表項目ごとの監査要点として一般的なものとしてはどのようなものがあるか。
- ❑ 監査の過程において監査人は、どのような目的から、どのような監査の手法としての監査手続を用いるか。
- ❑ 監査要点が立証されるためには、監査証拠がどのような条件を満たしていることが必要となるか。
- ❑ 分析的手続は、監査のどの段階で、どのような目的で用いられるか。

【重要コンセプト】

財務諸表の適正性と監査要点（アサーション）
監査証拠の適合性と証明力
十分かつ適切な監査証拠と意見形成の基礎（意見表明の基礎）

9月時点での
【関連法令等】
変更点

- ・監査基準委員会報告書 500 「監査証拠」
- ・監査基準委員会報告書 501 「特定項目の監査証拠」
- ・監査基準委員会報告書 505 「確認」
- ・監査基準委員会報告書 520 「分析的手続」

《例 示》 分析的手続のイメージ

① 分析の実証手続

固定資産台帳							(単位：千円)
	取得価額	期首簿価	耐用年数	減価償却方法	償却率	減価償却費	期末簿価
A 備品	1,000	800	10	定率法	0.200	160	640
B 備品	1,500	1,250	8	定率法	0.250	312	938
C 備品	2,000	2,000	15	定率法	0.133	266	1,734
合 計	4,500	4,050				738	3,312

〔アサーション〕 期間配分（減価償却費）
〔許容可能な差異〕 50
〔推定値〕 加重平均償却率 $0.182 (=0.200 \times (800 \div 4,050) + 0.250 \times (1,250 \div 4,050) + 0.133 \times (2,000 \div 4,050))$
減価償却費 推定値 $738 (=4,050 \times 0.182)^{※1)}$
計上額 738
差 異 0

〔結論〕 減価償却費の計上額は妥当

② 全般的な結論を形成するための分析的手続

勘定科目	20X1/3	20X2/3	増減額	増減率(%)	理由
現金預金	100	150	50	50	・・・
売掛金	200	240	40	20	・・・
受取手形	200	180	△20	△10	・・・
有価証券	50	80	30	60	・・・
・・・					
・・・					

全般的な結論を形成するための分析的手続においては、例えば、上記のように前期と当期の実績について比較分析を行い、財務諸表から識別される矛盾や異常な変動の全てについて、それが虚偽表示によるものではないことについて妥当な説明付けが得られていることを確かめることになる^{※2)}。

(4) 分析的手続の結果の調査

分析的手続により、他の関連情報と矛盾する、又は推定値と大きく乖離する変動若しくは関係が識別された場合、監査人は、以下を行うことにより当該矛盾又は乖離の理由を調査しなければならない。〔監基報520:6〕

- ① 経営者への質問及び経営者の回答に関する適切な監査証拠の入手^{※3)}
- ② 状況に応じて必要な他の監査手続の実施^{※4)}

▶ 数値例・図表等を
100頁ほど追加
(全400頁ほど)

▲ 各節の扉ページに
学習上のポイントや
重要コンセプト等記載。
想起のきっかけに活用。

監基報番号記載 ▶

その他

- 入門テキスト・上級テキスト一体化
- 会計上の見積り等 令和2年改正を反映

カリキュラムに含まれ、インプット期は前期を除いたカリキュラムとなります。

2023年合格目標 受講料一覧

通常受講料 P64 クラスNo.一覧・申込書記入例 P70

再受講割引
だれでも短答免除割引

再受講割引について

だれでも短答免除割引について

再受講割引
だれでも短答免除割引

再受講割引について

だれでも短答免除割引について

再受講割引
だれでも短答免除割引

再受講割引について

だれでも短答免除割引について

短答受験者向け上級コース 再受講割引

■12月短答受験 上級Wチャンス本科生

学習メディア	コースNo.	再受講割引受講料	コースNo.	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	235-QBA	¥322,000	235-QB1	¥357,000	
Web通信講座	235-QCB	¥329,000	235-QC1	¥357,000	
DVD+Web通信講座	235-QDA	¥378,000	235-QD1	¥413,000	

■12月短答受験 基礎フルバック上級本科生

学習メディア	コースNo.	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	230-QB1	¥502,000	
Web通信講座	230-QC1	¥502,000	
DVD+Web通信講座	230-QD1	¥562,000	

■5月短答受験 上級ストレート本科生

学習メディア	E キャンペーン		通常	
	コースNo.	再受講割引受講料	コースNo.	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	再 236-QBB	¥301,000	236-QB1	¥329,000
Web通信講座	再 236-QCB	¥301,000	236-QC1	¥329,000
DVD+Web通信講座	再 236-QDB	¥357,000	236-QD1	¥385,000

短答免除者向け上級コース 再受講割引 / だれでも短答免除割引

■短答免除 論文専攻上級本科生

学習メディア	通 常		再 受 講	
	コースNo.	再受講割引 / だれでも短免免除割引受講料	コースNo.	再受講割引 / だれでも短免免除割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-NBA	¥259,000	236-NB1	¥294,000
	236-NBB	¥266,000		
Web通信講座	236-NCA	¥259,000	236-NC1	¥294,000
	236-NCB	¥266,000		
DVD+Web通信講座	236-NDA	¥315,000	236-ND1	¥350,000
	236-NDB	¥322,000		

■短答免除 上級論文答練パック本科生

学習メディア		コースNo.		再受講割引 / だれでも最安価格割引受講料	
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	236-SBB	¥224,000	236-SB1	¥245,000	
Web通信講座	236-SCB	¥224,000	236-SC1	¥245,000	
DVD+Web通信講座	236-SDB	¥280,000	236-SD1	¥301,000	

■短答免除 上級論文答練パック テキスト・問題集パック

学習メディア	📺 キャンペーン		通 常	
	コースNo.	再受講割引 / だれでも返答免除割引受講料	コースNo.	再受講割引 / だれでも返答免除割引受講料
資料通信講座	📺 235-ZEB	¥21,000	235-ZE2	¥28,000

※お申込みにあたっての注意事項は、P43をご覧ください。

2023年合格目標 受講料一覧

クラスNo.一覧・申込書記入例 P70

上級コース 本科生受講料

短答受験者向け 上級コース

■12月短答受験 上級Wチャンス本科生

学習メディア	コースNo.	受講料	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	235-NBA	¥406,000	235-DB1	¥441,000
Web通信講座	235-NCA	¥406,000	235-DC1	¥441,000
DVD+Web通信講座	235-NDA	¥462,000	235-DD1	¥497,000

■12月短答受験 基礎フルバック上級本科生

学習メディア	コースNo.	通常	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	230-PB1	¥600,000	¥570,000
Web通信講座	230-PC1	¥600,000	¥570,000
DVD+Web通信講座	230-PD1	¥660,000	¥627,000

■5月短答受験 上級ストレート本科生

学習メディア	② ③ キャンペーン			通 常		
	コースNo.	受講料	大学生協割引受講料	コースNo.	受講料	大学生協割引受講料
📺 教室+Web講座 / 📺 ビデオブース+Web講座	④ ⑤ 236-QBA	¥385,000	¥365,750	236-DB1	¥413,000	¥392,350
📺 Web通信講座	④ ⑤ 236-QCA	¥385,000	¥365,750	236-DC1	¥413,000	¥392,350
📺 DVD+Web通信講座	④ ⑤ 236-QDA	¥441,000	¥418,950	236-DD1	¥469,000	¥445,550

短答免除者向け 上級コース

■短答免除 論文専攻上級本科生

学習メディア		種類 & 受講料			選 定		
	コースNo.	通常料	大学生協割引受講料	コースNo.	受講料	大学生協割引受講料	
■ 教室+Web講座 / ■ ビデオブース+Web講座	236-KBA	¥343,000	¥325,850	236-KB	¥378,000	¥359,100	
	236-KCB	¥350,000	¥332,500				
■ Web通信講座	236-KCA	¥343,000	¥325,850	236-KC1	¥378,000	¥359,100	
	236-KCB	¥350,000	¥332,500				
■ DVD+Web通信講座	236-KDA	¥399,000	¥379,050	236-KD1	¥434,000	¥412,300	
	236-KDB	¥406,000	¥385,700				

■短答免除 上級論文答練パック本科生

学習メディア	コースNo.		受講料		再受講割引受講料	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
教室+Web講座／ビデオブース+Web講座	236-LBB	¥280,000	236-LB1	¥266,000	236-LB1	¥301,000
Web通信講座	236-LCB	¥280,000	236-LC1	¥266,000	236-LC1	¥301,000
DVD+Web通信講座	236-LDB	¥336,000	236-LD1	¥319,200	236-LD1	¥357,000

■短答免除 上級論文答練パック テキスト・問題集パック

学習メディア	資料通信講座		通常	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
資料通信講座	235-ZEA	¥66,000	235-ZE1	¥63,000

※お申込みにあたっての注意事項は、P43をご覧ください。



デジタルパンフレット
(スマホで閲覧可能)

会計士講座TOP→
ページ下部から登録

TACの強み

学習フォロー

コースガイド

カリキュラム

受講料・申込方法

TACの強み

学習フォロー

コースガイド

カリキュラム

受講料・申込方法

リアルタイムQ&A【終盤40分ほど、質問25件】 抜粋

Q.現在大学4年。休学する場合のメリット・デメリットとは？

→覚悟を持って取り組まないと、のんびり進めてしまう。就職と同様の緊張感を持って毎日取り組む。

Q.本試験は、通常の答練のように復習するか？

→自分の手応えとの乖離を分析。

特に、偏差値50未満について振り返る。

Q.答案が届いたら、どのように活用するか？

→まず、偏差値50未満について振り返る（特に計算部分）。

良かった科目についても原因分析。気になる点は講師へ見せて相談。

2・3月頃に合格者答案・合格素点推測をTAC生向けに共有するため、
各大問ごとに、合格素点との乖離や実際の答案を比較。

Q.合格まで長くかかっている受験生の共通点はあるか？

→テキストの理解が薄い・思い出せない（「知っている」状態など）。

答練の予習に、テキストではなく過年度の答練を使っている（暗記に特化している）。

理解強化の時期を取らず、直前期にやり切れなかったことの続きを進めている。

「問題を回す」ことに集中して、テキストの体系的な理解・知識が抜けている。

講義を数年受けておらず、理解不足や切っている論点が多い。

問題を解いた後、周辺論点の復習をしていない。

アウトプットの機会を先延ばしにしている（答練は、インプット強化の一環と捉える）。

【MEMO】